

緊急事態宣言延長に伴う遠隔授業の継続実施について

- ◆ 本学では、4月19日（月）から5月11日（火）までの間、対面で実施している授業は実施形態を変更し遠隔授業で実施してきました。このたび、緊急事態宣言が延長されたことに伴い、下記の通り、**緊急事態宣言解除まで遠隔授業を継続することとします。**
- ◆ 学内施設（窓口）等の取り扱いに変更がある場合は、インフォメーションシステムにてお知らせします。

遠隔授業の継続実施について

✓ **4月19日（月）から緊急事態宣言解除まで、対面授業は、遠隔授業で実施します。**

- ◆ 学部・研究科が認める授業については、対面で実施する場合があります。
- ◆ すでに遠隔授業を実施している授業の取り扱いに変更はありません。

遠隔授業について

- ◆ 遠隔授業の受講形態は、次の3つです。各授業により実施方法が異なりますので、いずれの形式にも対応できるようにしてください。

①リアルタイム遠隔授業

Web会議システム（Zoom等）を活用し、リアルタイムで配信される講義や双方向での議論をとおして学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行う授業です。

※**受講する科目の曜日・時限（時間割どおり）に授業が行われます。**

②オンデマンド配信授業

関大LMSを活用し、各回の講義動画やナレーション付き講義資料を視聴することで学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行う授業です。

③教材提示による授業

関大LMSを活用し、提示された各回のスライド資料等教材として学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行う授業です。

授業の受講について

- ◆ 原則、「関大LMS」を基にして遠隔授業が行われます。**受講科目ごとに関大LMS「お知らせ」を確認し、授業の受講形態・進み方・担任者からの指示等を確認してください。**
- ◆ リアルタイム遠隔授業では、Zoomを活用して時間割通りに授業が行われます。Zoomのアプリケーションを最新のものに更新して、受講してください。

参考情報

【Zoomに関して】

- 関大はZoomと包括契約により関大Webメールから利用できます。利用方法やQ & Aなどは、[こちら](#)を確認してください。
- Zoomの簡単な操作方法は、[こちら](#)を確認してください。

【関大LMSに関して】

- インフォメーションシステムや関大LMSの操作方法は、[こちら](#)を確認してください。
- 「レポートの書き方ガイド」は、関大LMSのコースからダウンロードできます。

【ITサービスに関して】

- 入学から卒業まで使えるITサービスがあります。詳細は、[こちら](#)を確認してください。
- 無料でWord・Excel・PowerPoint等が利用できます。